

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	横町自治会との非難経路についての話し合いは行われているが、近隣住民との合同避難訓練は実施できていない。また、グループホーム内においても、災害時の避難方法が確立されていない為、訓練が不十分である。	地域住民との合同避難訓練を行う	横町地区自治会との話し合いを行い、具体的な計画を立てる。計画作成後、近隣住民に災害避難訓練の参加を求め出来るだけ多くの参加者を募る。訓練後は、避難経路、手順等の見直しを行い、防災マニュアルの作成を行う。	12ヶ月
2			うしたに全体合同での災害時避難訓練を行う	防災について各部署の管理者もしくは防火管理者が中心となって話し合いを行い防災マニュアルの見直しを行う。その後新たに作られたマニュアルにグループホームに適した避難方法、道具等を付け加えグループ専用マニュアル作成を行う。	12ヶ月
3	7	グループホームは、職員のキャリアアップに力を入れており職員も個々にレベルアップしてきている。今後はグループ内にとどまらず、外部にむけてどのように発信していくか考えていく事が求められているように思う。	知識、技術を外部に向けて発信することができるよう努めていく。	キャラバン・メイトを取得している職員もいるため、外部に向けてどのような協力が出来るか周知し、必要な情報を提供していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。